

# 中間報告書

平成30年9月14日現在

## 1 事業名

「地域でチームで長い目で」学童保育と作業療法士の連携で安心の子育てを

## 2 実施期間

平成30年5月30日～平成31年2月28日

## 3 事業内容

### ① 事業の目的・概要

「学童保育と作業療法士の連携で安心の子育て」目指す全国的な取り組みの先進地として、研究により、効果を明らかにすることがますます重要になっている。継続していくことでの効果、あるいは、作業療法士を育成し増やししながら、市民や指導員、保護者からの期待に応えられる体制づくりを模索していく。

①作業療法士による継続した学童保育の訪問指導（コンサル）の地域を拡大し、市町との連携を探る。

②作業療法士の視点による指導員向け講座を密に実施

入門講座、半日講座等を組み合わせてコンサル地域で開催

③効果測定と啓発冊子の発行

（森川芳彦OTに子どもの追跡、宇野さんに指導員のスキルアップ）

④アドバイザー会議

併せて、県内や全国への情報発信を行い、全国ネットワークづくりを進める。

### ② 事業の流れ等

<実施したこと>

#### ◆学童保育コンサルの地域拡大

	継続	新規	
倉敷市	4クラブ		
総社市	1クラブ	1クラブ	
高梁市		3クラブ	
矢掛町		1クラブ	新
里庄町		1クラブ	新
浅口市		1クラブ	
笠岡市		4クラブ	新

◆コンサルの効果検証 進行中

◆アドバイザー会議 6/1（金）

<今後、実施すること>

◆学童保育コンサルの地域拡大

◆指導員向け講座 3回程度（水害対応で時期を遅らせ、1. 2月実施予定）

- ◆コンサルの効果検証 進行中
- ◆アドバイザー会議 まとめの会

③ 成果・効果

コンサルによる指導員のモチベーションやチーム力のアップを多くの市町村にってもらいたく、SNSや知り合いを通じて参加を呼びかけた結果、新たに、矢掛町、里庄町、笠岡市でのコンサルが実現した。議会質問もなされた。本年度、岡山県子ども未来課により、岡山県放課後児童クラブ学びの場充実事業が新設され、活用しての事業実施が可能となった。（倉敷市をのぞく。）

④ 課題等

市町村担当課にこの事業の有効性を伝え、施策化を実現するために、視察依頼、説明などを行う。

子どものコンサルのできる作業療法士、講座講師のできる作業療法士の育成に努める。（緊急課題）

※厚生労働省31年度概算予算要求に「放課後児童クラブへの巡回アドバイザー配置」が入りました。

4 参考事項・資料



岡山県作業療法士会の企画「第1回地域支援のできるOTの人材育成のための研修会および事前説明会」5/24 50人超



第1回アドバイザー会議 6/1 山幸 委員7人 オブザーバー4人



6/15 事業説明会 ライフパーク倉敷



8/21 児童クラブコンサル（里庄町）



全国の作業療法士×学童保育連携の活動を牽引！

6/30 OT 情報交換会（東京） 9/7-9 日本作業療法学会 9/9 全国情報交換会（名古屋）

写真（データでも提出すること）

当日資料

アンケート結果 他